

令和5年度犬山市スポーツ表彰審査委員会会議録

- 1 機関の名称
犬山市スポーツ表彰審査委員会
- 2 開催日時
令和6年4月25日（木） 午後2時30分から午後4時15分まで
- 3 開催場所
犬山市役所 本庁舎301会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 堀美鈴、竹内正信、有馬昌宏、宮田孝秀、石田亘
 - (2) 執行機関 坂野スポーツ交流課（以下「同課」という。）課長
小島同課統括主査、河村同課主事補
- 5 議題
 - (1) 令和5年度犬山市スポーツ賞被表彰者の選定及び審査について
- 6 傍聴人の数
0人
- 7 協議事項

(1) 指導者の表彰について

事務局から、犬山市スポーツ表彰要綱第3条第1項第6号の「前各号に掲げるものの指導に特に貢献したと認められる個人又は団体」に係る表彰基準について説明。

事務局：競技種目によっては、コーチ登録の制度がない場合があり、スポーツ交流課が活動状況等の実態を現地で確認することにより、判断するものである。

委員：指導者を証明する公的な文書がなければ、今後も判断が難しい。

委員：「事務局が確認した場合は認められる」などの附則が必要ではないか。

委員：熱心に指導にあたっていることが伺える。優秀な成績をおさめたスポーツマン及びその指導者の栄誉を称えとの趣旨からも、受賞に値すると言える。

（出席委員全員賛成により承認）

(2) 団体表彰者に贈る金品の取り扱いについて

事務局：団体表彰者へ贈るメダルについて、対象者から盾に変更してほしいとの申し出があった場合、変更を承認することとしてよいか。令和3年度犬山市スポーツ表彰審査委員会においては、同様の事例について承認した実績がある。

委員：受賞者の希望に沿って対応するべきである。

（出席委員全員賛成により承認）

(3) 令和5年度犬山市スポーツ賞受賞者の選定及び審査について

※非公開情報（個人に関する情報）を取り扱うため非公開

犬山市スポーツ賞受賞候補者推薦調書の提出のあった50件について、事務局から資料を用いて説明。表彰の種類の内訳は、特別賞13件、優秀賞37件。

委員：競技人口が少ないスポーツにおいては好成績を残しやすく、比較的容易に表彰の対象となってしまうのではないか。

委員：例えばけん玉、ヨーヨー、eスポーツ等は表彰の対象に含まれるのだろうか。基準を

様式第2（第5条関係）

明確にするべきなのではないか。
（出席委員全員賛成により全50件を表彰対象とし選定）

出席委員全員の賛成により、市長へ答申を行う。